

# 標準開示フォーマット（任意団体用）

報告年月日	平成24年1月 10日
報告者氏名	母倉 修
当該法人における役職	事務局長

## 1. 組織情報

■ 団体名称	農と食と観光まちづくり推進協議会
■ 主たる事務所の所在地	大阪府大阪市（阿倍野区阿倍野筋2丁目4-48）
■ 従たる事務所の所在地	大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋2丁目4-48
■ 代表者氏名	吉兼 秀夫
■ 設立年月日	平成23年9月26日
■ 団体の目的	<p>次の事業を実施することを目的とする。</p> <p>(1) 「富田林寺内町」と「背後に広がる農業地域」が連携・協力しながら、『寺内町を背景としたブランドづくり』に取り組むとともに、これを活かした『寺内町におけるツアープログラム』等を企画・実施し、寺内町の街なみ・暮らし・文化をとおして地域資源を活用・発信・PRする仕組み・体制を整え、実践することで、賑わいの創出、交流・地産地消の拡大を促す地域活性化事業を推進する。</p> <p>(2) 上記（1）の事業を行うことによって得られる効果として、郊外市街地と農村が、共に活性化するモデル事業の構築に結び付ける。</p>
■ 事業活動の概要 (400字以内)	<p>1. “農” の取り組み：商品開発と都市交流の促進によるマーケット開発</p> <p>(1)地域資源を活かした商品開発（既存商品のデザインアップも含む）</p> <p>①商品化プロデュース：商品開発、パッケージデザイン</p> <p>②寺内町を背景としたブランドづくり</p> <p>(2)寺内町の集客を活かした発信・PR</p> <p>①ファーマーズマーケット（四季収穫祭）・カフェの開催</p> <p>②地産商品によるガーデンランチ</p> <p>③直売所出店、体験農園、販路拡大</p> <p>(3)指導管理サポート・販路付き農園の提供</p> <p>①貸農地における農産物づくりの指導・管理のサポート</p> <p>②貸農地の収穫物を寺内町内の直売所で販売</p>

2. “まち”の取り組み：ツアープログラムの開発による連携・集客・体験・発信（まちまるごとアンテナショップ、まち歩きと食体験）

(1) ツアープログラムの企画・商品化

- ① 街並み、暮らし、地産地消型産業の発掘・育成
- ② 地域コーディネータの養成
- ③ ツアー企画
  - ・ストーリーづくり（食と農体験ツーリズム等）
  - ・オンリーワンのツアーづくり（寺内町と自然・農の組合せ、もてなしの空間づくり）
- ④ ツアーガイド養成
- ⑤ ツアー運営（販売・受付・サービス提供等）
- ⑥ ツアーのプロモーション【メルマガ、HP、ブックレット等】

(2) 企画・調整・運営・プロモーション

- ① 食と農の商品開発、ブランド化
- ② ファーマーズマーケット・カフェの企画・発信・開催
- ③ ツアーの企画・販売・発信・実施
- ④ 寺内町まちづくり団体と農家等との連携コーディネート

3. 事業継続に向けての推進体制の充実

- ① 商品開発・加工・ブランド化に至る企業ネットワークを構築するとともに、イベント・着地型ツアーづくりの人材（コーディネーター、ツアーガイド）を育成し、地域が主体となって継続的に取り組める体制を整えます。
- ② 商品開発、着地型観光により地域産業を興すため、その受益者から協賛金を徴収する等の仕組みづくりを検討するとともに、市民が理解しやすい財務報告を広く公開する仕組みを整えます

■ 公開用電話番号

06-6624-8555

■ ファクス

06-6624-8505

■ ホームページ

なし

■ メールアドレス

osamu.hahakura@gmail.com

■ 常勤職員数

0人

■ 定款等の添付

定款

	事業報告書	財産目録	貸借対照表	収支計算書
平成23年度	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※閲覧書類がインターネットで公開されている団体につきましては、当該ウェブページのURLを御記入ください。

なし

## 2. 財務情報

- 事業年度（直近の決算）
  
- 損益計算書（収支計算書）  
当協議会は、平成23年9月に設立されたため、なし
  
- 貸借対照表  
当協議会は、平成23年9月に設立されたため、なし
  
- 準拠している会計基準    NPO法人会計基準            公益法人会計基準            なし  
   社会福祉法人会計基準        企業会計基準  
   その他（その会計基準名）……………